

資料1

富津市経営改革プラン実行計画 進捗状況一覧【令和2年2月末現在】

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	R1	累計 (千円)	進捗状況
----	------	------	--	-----	-----	-----	-----	----	------------	------

1 歳入に関する事項

(1) 税負担の公平性の確保

1	① 新規滞納者の防止対策	税務課	<ul style="list-style-type: none"> ・期限内納付の周知徹底 ・滞納処分に関する周知 ・滞納処分の早期着手 	計画	—————→					<ul style="list-style-type: none"> ・納期一覧表の全戸配布 ・納付書送付封筒へ納期を記載 ・今月の納期のお知らせ (広報・安全安心メール) ・広報による滞納処分実績周知 ・現年度分滞納者への催告書の発送(年2回) ・口座振替キャンペーン(平成31年4月～7月) ・クレジットカード納付開始(平成31年4月～) 	
				目標額	—	—	—	—	—		—
				実績額	—	—	—	—	—		—
2	② 滞納額の縮減対策	税務課	<ul style="list-style-type: none"> ・差押財産の公売強化 ・納付指導の徹底 	計画	—————→					<ul style="list-style-type: none"> ・差押件数645件 換価金額 51,144千円 ・公売による換価 宅地、山林など 6件 軽トラック、ビデオカメラなど 44件 ・滞納繰越分滞納者への催告書の発送(4月・12月) <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">参考 〔H30年度実績 差押件数650件、換価金額53,828千円〕</p>	
				目標額	144,209	66,797	63,350	59,079	56,339		389,774
				実績額	34,628	83,429	87,299	94,826	—		300,182
3	③ 都市計画税	都市政策課 税務課	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画事業等の見直し 	計画	—————→					<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路の見直しについて県と協議を行ったが、見直しは困難である。 	
				目標額	—	—	—	—	—		—
				実績額	—	—	—	—	—		—

(2) ふるさとふつつ応援寄附

4	① ふるさとふつつ応援寄附	企画課	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税制度の積極的な活用推進 ・寄附傾向の徹底した分析による有効なPR・リピーター獲得の強化 	計画	—————→					<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度実績 18,125件 365,594千円 ・令和2年2月末現在実績 24,451件 457,940千円 ・平成28年9月から返礼品開発体制を強化するため、返礼品発注管理等業務委託を開始 返礼品数 平成28年度当初 37品目 令和2年2月末 220品目 ・平成29年2月からふるさとふつつ応援寄附関係事業者会議を定期開催 ・平成30年6月29日から返礼割合を5割から3割に変更 	
				目標額	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000		100,000
				実績額	27,608	264,711	353,667	365,594	—		1,011,580

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	R1	累計 (千円)	進捗状況
----	------	------	--	-----	-----	-----	-----	----	------------	------

(3) 財産収入の確保

5	① 未利用財産の処分・有効活用	資産経営課	すでに行政目的を終えた財産や、現時点で行政目的としての活用が見込めない土地について、積極的な処分を進める。売却が困難な未利用財産は、有償貸付などにより有効活用を図る。	計画	→						・法定外道路等の払い下げ3件(433,743円)を実施した。
				目標額	16,320	19,014				35,334	
				実績額	2,017	43,299	5,093	12,002		62,411	
6	② 公共財産の有効的な活用	資産経営課	庁舎の空きスペースの有効活用を検討し、自主財源の確保を図る。	計画	→						・令和元年度は、平成28年度に導入した広告付案内板の設置による使用料収入として720,000円、自動販売機設置業者より5,859,216円の収入を見込む。
				目標額	0	720	1,486	1,640	1,640	5,486	
				実績額	0	720	6,233	6,579		13,532	

(4) 行政サービス対価の見直し

7	① 使用料・手数料の見直し	財政課各部署	事業コストを踏まえた適正な水準を維持するため、「使用料・手数料見直し基本方針」に基づき見直しを実施する。	計画	→						・平成28年8月に減免の実態調査及び公共施設の市外者利用状況調査を実施 ・市外・市内料金が同一である体育施設(テニスコート)の利用料金を見直し、平成30年4月から市外料金を導入 ・平成30年度に使用料・手数料の見直しを全庁的に実施したが、見直しに至らなかった。 ・令和元年度は消費税率引上げに伴う使用料等の見直しにかかる改正条例を10月1日に施行
				目標額	—	—	—	—	—	—	
				実績額	0	0	0	0		0	
8	② 減免規定の検証	財政課各部署	本来、例外的かつ必要最小限に留めるべき減免規定の範囲が肥大化していないかなど、全ての使用料・手数料について検証を行う。	計画	→						
				目標額	—	—	—	—	—	—	
				実績額	0	0	0	0		0	
			利用対象者や施設によって大きく異なることなく可能な限り基準の統一を図る。	計画	→						
				目標額	—	—	—	—	—	—	
実績額	—	—	—	—	—	—					

2 歳出に関する事項

(1) 報酬等の見直し

9	① 常勤特別職給与引き下げ	総務課	条例に規定されている給料月額から30%削減	計画	→						・条例改正により平成29年4月1日から令和2年10月5日まで特別職の給料の市長30%、副市長27%、教育長25%を削減
				目標額	△ 7,662	△ 7,327	△ 7,327	△ 7,327	△ 7,327	△ 36,970	
				実績額	△ 7,450	△ 20,127	△ 12,282	△ 6,784		△ 46,643	
10	② 非常勤特別職報酬等見直し	担当部局	代表監査委員報酬、区長報酬の見直し	計画	→						・代表監査委員報酬、区長報酬は平成27年度当初より見直し済み 代表監査委員報酬月額72,000円→58,000円 区長報酬年額 均等割155,000円→124,000円 戸数割1,200円→600円
				目標額	△ 9,278	△ 9,278	△ 9,278	△ 9,278	△ 9,278	△ 46,390	
				実績額	△ 13,658	△ 13,935	△ 13,911	△ 13,955		△ 55,459	

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	R1	累計 (千円)	進捗状況
11 ③ 職員地域手当の削減	総務課 財政課	財政状況を勘案し見直す。	計画							近隣市との給与格差を踏まえ、平成30年1月から支給率を4%から5%に上げた。
			目標額	△ 61,721	△ 59,496	△ 57,436	△ 55,573	△ 53,472	△ 287,698	
			実績額	△ 61,721	△ 29,600	6,287	20,820		△ 64,214	

(2) 職員数の見直し

12 ① 定員適正化計画の推進	総務課	定員適正化計画に基づき、職員数の削減を実行する。 【職員数は年度当初(予定)人数】	計画	468名	459名	442名	432名	420名		<ul style="list-style-type: none"> 平成29年8月、定員適正化計画を見直し、平成30年度から令和4年度までの5か年を計画期間とし新たな定員適正化計画を作成した。 平成30年度に業務量の検証を実施
			目標額	△ 179,802	△ 270,980	△ 382,838	△ 473,299	△ 575,898	△ 1,882,817	
			実績額	△ 193,206	△ 209,020	△ 203,635	△ 192,418		△ 798,279	
13 ② 組織・機構の見直し	総務課	今後の職員削減を見据え、多様化する市民ニーズに対応できる機能的な組織体制を構築するため、毎年度見直しを実施するとともに、限られた人員を効果的に活用できる配置を行う。	計画							<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度は、多様化する市民ニーズや市の抱える行政課題に対応できる機能的な組織体制を構築するため、行政組織の見直しを行った。 公共施設の再配置に向けた体制強化(資産経営課の新設) 福祉に関する相談窓口のワンストップ化(福祉の窓口課の新設) 組織の再編による効率化(経営改革推進課と財政課の統合等) 水道部の廃止
			目標額	—	—	—	—	—	—	
			実績額	—	—	—	—	—	—	

(3) 公共投資の重点化

14 ① 公共施設白書の作成	資産経営課	公共施設白書の作成・更新	計画	作成	更新					<ul style="list-style-type: none"> 平成27年9月「富津市公共施設白書」策定 平成28年12月(施設の利用実績の詳細化等)更新 平成30年3月、平成31年3月更新
			目標額	—	—	—	—	—	—	
			実績額	—	—	—	—	—	—	

項目		担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	R1	累計 (千円)	進捗状況							
15	② 公共施設等総合管理計画の策定・実行	資産経営課 プロジェクト チーム 各部署	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設等総合管理計画策定 各個別計画策定 市民意見交換会実施 個別計画に従った再配置の実行 	計画	総合管理計画	各個別計画	住民意見交換会	再配置の実行	→			<p>「公共施設等総合管理計画」策定後に、各個別施設計画を策定することとしていたが、全庁横断的に複合化、多機能化等についても検討する必要があると判断し、これらをまとめた「公共施設再配置推進計画」を策定することとした。</p> <p>平成31年2月に当該計画に係る現段階の市の考えを示す「素案」を作成。</p> <p>令和元年6月に素案に係る市民説明会を市内5箇所で開催した。今後、いただいた御意見を踏まえ計画を決定していく。</p>						
				目標額	—	—	—	—	—	—	—		—					
				実績額	—	—	—	—	—	—	—		—					
16	③ 公共施設維持管理基金の創設	資産経営課	公共施設の改築・改修その他整備に要する経費の財源に充てるための基金を創設する。	計画	→							<p>令和元年度は、100,068千円の積み立てと60,000千円の取り崩しを予定。</p> <p>令和2年度当初予算では、100,077千円の積み立てと73,000千円の取り崩しを計上。</p> <p>今後も中期財政計画に基づき、各年度100,000千円の積み立てを行うとともに基金の目的に沿った公共施設の改修や修繕に活用していく。</p> <p>※基金残高</p> <table border="0"> <tr> <td>平成29年度末</td> <td>299,932千円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度末</td> <td>341,260千円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度末（見込）</td> <td>381,328千円</td> </tr> </table>	平成29年度末	299,932千円	平成30年度末	341,260千円	令和元年度末（見込）	381,328千円
				平成29年度末	299,932千円													
				平成30年度末	341,260千円													
令和元年度末（見込）	381,328千円																	
目標額	150,000	10,000	10,000	10,000	10,000	190,000												
実績額	150,000	50,014	99,918	41,328	341,260													
17	④ 普通建設事業の見直し	財政課 各部署	事業の選択と集中により普通建設事業費の圧縮・既存事業の見直し、再編によるコスト削減を行う。また、公共施設の再編や長寿命化等の推進に必要な経費を計画的に盛り込む。	計画	→							<p>令和元年度及び令和2年度当初予算における普通建設事業費は、中期財政計画に計上した事業を基本として予算化した。</p> <p>令和元年度においては、国の補正予算により措置され、小中学校校内通信ネットワーク整備事業を緊急に実施する必要が生じたが、今後も普通建設事業については、財源確保の見通しや優先順位等を考慮のうえ中期財政計画に計上し、次年度に予算化を行うことにより計画的に事業を推進していく。</p>						
				目標額	△ 49,473	△ 57,219	△ 68,141	75,362	△ 6,585	△ 106,056								
				実績額	△ 20,549	△ 12,575	△ 66,501	△ 77,851	△ 177,476									

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	R1	累計 (千円)	進捗状況		
(4) 事務事業の再編												
18	① 事務事業の見直し	財政課 各部署	実施背景や目的、成果などを一目で把握できる事業シートの作成を契機として、担当者自らが事務事業を見直し、改善に取り組む。	計画							<ul style="list-style-type: none"> 平成28年7月「事業シート活用説明会」開催 当初予算要求資料、富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略実行計画に事業シートを活用 データを決算主要施策成果説明書、当初予算要求資料、事務事業評価シートに活用し各課資料作成の負担軽減を図った。 平成29年度から全ての事業シートを市ホームページで公開 	
				目標額	—	—	—	—	—	—		—
				実績額	—	—	—	—	—	—		—
		財政課 各部署	市民参加型の事業仕分け等の実施結果を踏まえ、事務事業の内容を精査し、有益で効率的なものとなるよう見直しを行う。	計画								<ul style="list-style-type: none"> 平成27年8月「平成27年度富津市事業仕分け」開催 効果額△7,323,517円(H28-H27) 「事業仕分け対象外事業の再点検」実施 効果額△31,815,499円(H28-H27) 平成29年1月「平成28年度富津市事業仕分け」開催。公共施設を対象。判定結果、意見は内容精査のうえ対応を検討し、公共施設の再配置に反映させる。
				目標額	△ 56,726	△ 63,252	△ 69,133	△ 68,864	△ 70,588	△ 328,563		
				実績額	△ 90,011	△ 138,101	△ 173,778	△ 180,281		△ 582,171		
19	② 業務委託の見直し	財政課 各部署	時代の経過により不必要と思われる経費などがないか、改めて見直しする。また、職員自身でできるものは、できるだけ実施していく体制を検討する。	計画							業務委託の仕様の工夫、単価設定等の見直しを実施	
				目標額	—	—	—	—	—	—		
				実績額	△ 7,443	△ 5,000	△ 3,884	△ 4,475		△ 20,802		
20	③ 土地開発公社・施設利用振興公社の在り方の検討	財政課 都市政策課	年数を経て設立目的を果たし終えたものではないか、また、設立目的や業務内容が民間企業と競合しているものではないかといった観点から各団体の内容を精査し、在り方を検討する。	計画							<ul style="list-style-type: none"> 土地開発公社による土地の取得は、一般会計の債務負担を伴うことから今後は実施せず、償還がすべて終了する令和3年度以降に解散の方向とする。 令和元年度から都市公園・市立公園の指定管理者は公募することとした。その結果、施設利用振興公社が民間業者と共同で指定管理者となった。 	
				目標額	—	—	—	—	—	—		
				実績額	—	—	—	—	—	—		

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	R1	累計 (千円)	進捗状況
----	------	------	--	-----	-----	-----	-----	----	------------	------

(5) 補助金等の見直し

21	① 補助金等の見直し	財政課 各部署	補助事業の効果・成果等を精査したうえで、役割を終えた補助金については廃止し、新たな行政課題に合った補助制度への柔軟な対応を行う。	計画	→	→	→	→	→	<ul style="list-style-type: none"> ・事業シート作成を通して、毎年度効果について各担当課で検証、見直しを実施 ・予算査定時に財政担当で効果の再検証を実施 	
				目標額	△ 29,561	△ 19,132	△ 19,132	△ 19,132	△ 19,132		△ 106,089
				実績額	△ 30,208	△ 25,657	△ 32,260	△ 23,300			△ 111,425

(6) 繰出金等の精査

22	① 繰出金等の精査	担当部署	特別会計や公営企業等の経営改善、収入の適正化等への取り組みの状況を踏まえ、適正な額を繰出金として措置する。	計画	→	→	→	→	→	<ul style="list-style-type: none"> ・事業シート作成を通して、毎年度、各担当課で検証、見直しを実施 ・予算査定時に財政担当での再検証を実施 	
				目標額	△ 132,491	△ 42,491	△ 42,491	△ 42,491	△ 42,491		△ 302,455
				実績額	△ 146,215	△ 154,624	△ 140,948	△ 179,973			△ 621,760

3 業務改革の徹底

(1) 行政課題解決に向けた目標管理指向型の組織の形成

23	① 経営方針・部課経営方針の策定・公表	秘書広報課 各部署	<p>経営の目標・方針を定め、責任を負うべきトップマネジメント（市長）と責任ある立場の管理職である部局長が、政策協議を経て各部署が果たすべき使命を明らかにし、年度ごとの対応方針を定める。</p> <p>また、部局長の権限のもとに、「仕事に対する基本姿勢」と「取り組む重点課題」を職員一人ひとりに対し明らかにするための仕組みを構築する。</p>	計画		→	→	→	→	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年6月「経営課題」作成、全庁的な課題の共有化と課題意識の醸成及び人事評価目標管理シートの目標設定に活用することを目的として、各部署課の重点課題を明確化 ・平成28年7月「部・課の目標」作成、政策協議を経て各部署課が果たすべき使命を明確化 ・平成28年度から「経営課題」「部・課の目標」を市ホームページにて公表 毎年度更新を行う。 	
				目標額	—	—	—	—	—		—
				実績額	—	—	—	—	—		—
24	② 目標管理制度の導入	総務課 秘書広報課	職員が経営の目標を明確に意識し、主体的な職務を遂行することを目指すため、現在、構築を進めている人事評価制度に盛り込む。	計画		→	→	→	→	平成28年度から実施の人事評価にあたり、業績評価として目標管理シートを導入	
				目標額	—	—	—	—	—		—
				実績額	—	—	—	—	—		—
25	③ 人事評価結果の活用	総務課	評価結果は、異動、配置換その他の人事管理並びに人材育成及び能力開発に積極的に活用し、組織全体の活性化を図る。	計画	試行	実施	→	→	→	平成28年度から人事評価制度を本格実施し、期首、期中、期末と3回の面談を行い、業績評価（目標管理）と能力評価を行った。今後、結果を分析し、制度の点検、見直しを行う。	
				目標額	—	—	—	—	—		
				実績額	—	—	—	—	—		

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	R1	累計 (千円)	進捗状況
----	------	------	--	-----	-----	-----	-----	----	------------	------

(2) 柔軟な組織運営体制の構築

26	① 人事異動の弾力化	総務課	職員協力、臨時的併任など、繁忙期を考慮した短期的かつ機動的な人員確保が行えるよう調整を図る。	計画						相互応援体制に関する要領に基づき、必要に応じて全庁的に有効活用するよう庁議で周知した。また、臨時職員等の登録制度により短期的な人員の確保を図っている。
				目標額	—	—	—	—	—	
				実績額	—	—	—	—	—	

(3) 業務改善の徹底

27	① 内部業務の見直し	財政課 プロジェクト チーム 各部局	職員の負担軽減や事務の効率化を図るため、これまでの慣例に捉われることのない改善策を検討し、実行する。	計画	検討	実行				プロジェクトチームからの業務改善提案としての検討報告書を基に、各担当において実行・検討・完了(実行中) 28件 人事異動の流動化、業務量調査の実施、市長決裁の見直し、文書保存ファイルの見直し、公用車の運用改善(4件)、職員の能力活用(2件)、新採職員の議会傍聴研修、夏季特別休暇の取得、端末管理の見直し、庁内情報システム機能改善、補助金シートの廃止、庁舎清掃業務、コストの見える化(2件)、土地開発公社の解散、組織配置の見直し、事務マニュアル作成の徹底、事務改善方法の研究、市民課窓口の円滑化、保存媒体の変更、世帯台帳の削減、物品・備品の棚卸し、備品リスト作成、資金運用の柔軟な対応 ・完了(実行しない) 11件 ・調査・検討中 5件
				目標額	—	—	—	—	—	
				実績額	—	—	—	—	—	
28	② 業務改善意識の活性化	財政課	アイデアを出すだけになりがちな職員提案制度に加え、自分の仕事を自分で改善し、現実改善が確保された業務改善活動を報償する仕組みを構築する。	計画	見直し	実施				職員提案制度について、提案だけでなく効果のあった実績について、表彰や褒賞をすることができるよう平成28年6月に「富津市職員提案規程」を改正 また、通年で職員提案を提出できるよう令和元年7月に同規程を改正 業務改善を考える動機付けとして他団体の業務改善・職員提案事例をデータベース化し庁内周知を実施
				目標額	—	—	—	—	—	
				実績額	—	—	—	—	—	

4 財政規律の厳格化

29	① (仮称) 財政運営基本条例の制定	財政課	財政運営の基本的事項を定め、計画的な財政運営の仕組みを構築し、将来世代に過度な負担を残すことのない安定した財政運営を確保し、市民の福祉の向上に寄与する。	計画	検討	施行				市議会平成29年9月定例会へ「富津市健全な財政運営に関する条例」を提案し、原案のとおり可決され平成29年9月28日条例施行
				目標額	—	—	—	—	—	
				実績額	—	—	—	—	—	

◎ 収支改善策による改善額

(単位:千円)

収支改善策項目			H27	H28	H29	H30	R1	合計
歳入	(1) 税負担の公平性の確保	目標額	144,209	66,797	63,350	59,079	56,339	389,774
		実績額	34,628	83,429	87,299	94,826	0	300,182
	(2) ふるさとふつつ応援寄附	目標額	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	100,000
		実績額	27,608	264,711	353,667	365,594	0	1,011,580
	(3) 財産収入の確保	目標額	16,320	19,734	1,486	1,640	1,640	40,820
		実績額	2,017	44,019	11,326	18,581	0	75,943
	(4) 行政サービス対価の見直し	目標額	-	-	-	-	-	-
		実績額	0	0	0	0	0	0
	小計	目標額	180,529	106,531	84,836	80,719	77,979	530,594
		実績額	64,253	392,159	452,292	479,001	0	1,387,705
歳出	(1) 報酬等の見直し	目標額	△ 78,661	△ 76,101	△ 74,041	△ 72,178	△ 70,077	△ 371,058
		実績額	△ 82,829	△ 63,662	△ 19,906	81	0	△ 166,316
	(2) 職員数の見直し	目標額	△ 179,802	△ 270,980	△ 382,838	△ 473,299	△ 575,898	△ 1,882,817
		実績額	△ 193,206	△ 209,020	△ 203,635	△ 192,418	0	△ 798,279
	(3) 公共投資の重点化	目標額	△ 49,473	△ 57,219	△ 68,141	75,362	△ 6,585	△ 106,056
		実績額	△ 20,549	△ 12,575	△ 66,501	△ 77,851	0	△ 177,476
	(4) 事務事業の再編	目標額	△ 56,726	△ 63,252	△ 69,133	△ 68,864	△ 70,588	△ 328,563
		実績額	△ 97,454	△ 143,101	△ 177,662	△ 184,756	0	△ 602,973
	(5) 補助金等の見直し	目標額	△ 29,561	△ 19,132	△ 19,132	△ 19,132	△ 19,132	△ 106,089
		実績額	△ 30,208	△ 25,657	△ 32,260	△ 23,300	0	△ 111,425
	(6) 繰出金等の精査	目標額	△ 132,491	△ 42,491	△ 42,491	△ 42,491	△ 42,491	△ 302,455
		実績額	△ 146,215	△ 154,624	△ 140,948	△ 179,973	0	△ 621,760
	小計	目標額	△ 526,714	△ 529,175	△ 655,776	△ 600,602	△ 784,771	△ 3,097,038
		実績額	△ 570,461	△ 608,639	△ 640,912	△ 658,217	0	△ 2,478,229
改善額	目標額	707,243	635,706	740,612	681,321	862,750	3,627,632	
	実績額	634,714	1,000,798	1,093,204	1,137,218	0	3,865,934	